

蔵増北青壮年会だより
発行 第59号
平成25年7月20日

そらねん



発行人会長 土屋 仁
編集委員長 山崎 稔
編集 機関紙編集委員会



平成19年に植樹した桜が芽を吹く

舞鶴山一斉清掃 平成25年4月14日

撮影 大木富雄

淡いピンクの花

明日の世代へつないで

》》》 北青壮年会 舞鶴山の記念樹 《《《

毎年、舞鶴山一斉清掃の後、文学の森西側に記念植樹した蔵増北青壮年会の大漁桜に追肥を行い、生長を楽しみにしてきた。一度は絶え、再植樹したのが平成19年、すくすく育ち、淡いピンクの花が咲いた。大漁桜は、静岡県熱海市生まれ、桜鯛の色に似た淡い紅色で、潮風にも強い品種です。

これからも、元気に生長し続けるよう見守っていきます。



撮影 H25.4.24 秋保 栄

ソフト部が新たな活動へ 書道部は休部 平成24年度北青壮年会総会

H25. 2. 24



土屋会長2期目 みんなが楽しく集う会づくりに邁進 がんばります

来賓挨拶の中で鎌倉日出男北区連合会長は、「昨年の分館對抗駅伝では、枠外の特別参加ながら堂々4位に入った。50〜60歳代の皆さんの素晴らしい走り、区民に大きな感動を与えてくれた。青壮年会の皆さんは北区を背負っており、頼もしい限り。」と称賛の言葉を述べられました。

光と影 厳しい現状

北青壮年会は、これまで華やかで、輝かしい成果を築いてきました。が、現状の課題は、新入会員の確保ができていないことです。活動の中心が50歳代から60歳代に偏りが見られ、30〜40歳代の構成員が少なく、このままでは会全体の体力低

につながること懸念されています。総会議案では会費収入や事業収入の減などにより、40周年記念事業へ向けた繰出金を見送りせざるを得ない状況となっており、厳しい台所事情を反映した予

算議案でした。歳出面では、各種活動後に行われる懇親会などでは、参加者の負担で賄われ運営されているのですが、

ソフトボール部 スポーツクラブへ改称

北青壮年会の起源は「ソフトボール部」です。平成4年のべにばな国体デモストレーション大会出場や、東南村山大会では平成6年に8度目の優勝を飾るなど、近郷には敵無しの輝かしい実績を残してきました。現状では選手確保に窮し、昨年の市連合大会でも人数不足で参加出来ない状況でした。今後は、スポーツ全般を対象とし、健康づくりを主に、気軽にスポーツに親しむ部として活動していくことになりました。部長は、引き続き土屋忠治さんがあたり

書道部休部 独学の道へ

そうねん第55号 (H23)



不法投棄者は断固許さん 目を光らせずく通報

に記載しましたように、長年ご指導をいただきました岩月啓治郎先生の教室が平成23年3月、24年間を以て幕を閉じました。部員の努力により地区文化祭などへの作品発表を継続してきましたが、やはり先生の存在が大きく、平成25年3月を以て、休部、独学の道へ進みます。(詳細はP.7)

青壮年世代力を合わせ地域のために

青壮年会活動は、退潮傾向にあるように見られますが、みんな、まだまだ元気です。仲間との交流が人を成長させ、地域の活力につながります。参加しましょう、知恵を出し

新役員紹介

合いませう。地域のために力を合わせませう。(山崎稔)

- 会長 土屋 仁 (北二)
- 副会長 佐藤 春彦 (北二)
- 山崎 昭夫 (北二)
- 山崎 稔 (北二)
- 理事 土屋 政美 (北二)
- 菊地 義盛 (北二)
- 今田 仁志 (北二)
- 土屋 光春 (北二)
- 佐藤 利光 (北二)
- 佐藤 伸一 (北二)
- 山崎 秀樹 (北二)
- 佐藤 正男 (北二)
- 土屋 公男 (北二)
- 監事 土屋 公男 (北二)
- 東海林 由人 (北二)
- 土屋 忠治 (北二)
- 将棋部長 土屋 正賢 (北二)
- 麻雀部長 熊澤 常也 (北二)
- 写真部長 大木 富雄 (北二)
- 野山 孝三 会長 (北二)
- 佐藤 春彦 (北二)
- 走遊会長 土屋 博明 (北二)
- パンコン部長 山崎 昭夫 (北二)
- 編集委員長 山崎 稔 (北二)
- 編集常任委員 秋保 栄 (北二)
- 土屋 博明 (北二)
- 土屋 久雄 (北二)
- 上部機関 市連大副会長 森山 美典 (北二)



土屋仁会長狙いを定めて ポイントに超接近

我が北チームは土屋会長以下12名で参戦。今回の競技に初めて参加した者はおらず、ルールや駆け引きなどは全員熟知している。

ルールについては、これまで何回か紹介（そうねん第53号・57号）したので省略する。

まず、ディスクを試投し、力加減を把握する。会場のフロアのワックス状態でディスクが滑りやすい所やそうでない所を入念に確認。競技のルールについては、これまで何回か紹介（そうねん第53号・57号）したので省略する。

元気1番 熊澤公民館長チームを退け 土屋三兄弟で二連覇 地区青連協ディスク大会 平成25年1月20日

今年の大会は、蔵増地区青壮年会からやむなく離れることとなった蔵増南、及び中区の有志の参加を得て行われた。これは蔵増地区の青壮年世代の絆という意味では特別の意味があり、何よりも価値のあるものです。

ディスクの醍醐味と言えば地区冬季レクリエーション大会の種目にもあり、その場に居れば、わくわくどきどき、難しいことは何も無く、やってみたくなる事間違いなし。団体戦1チーム3名の8チーム、熊澤館長以下24名での競技となった。最近よく優勝決定戦に絡んでくるのが熊澤義也市立公民館長率いる事務局チームで、昨年優勝した我が北チームに対しリベンジに燃え、火花が散るような並々ならぬものを感じた。



ジックスになりつつある、土屋性3人組めば優勝？

競技は、最後のディスクを投げ終わるまで勝敗の予想が付かず、今年も決勝戦が終了するまで大いに盛り上がった。結果は北Bチームが見事優勝（昨年に続き連覇）。メンバーは「土屋博明・光春・公男」仲よし土屋3兄弟であった。昨年もそうだった（土屋博明・政美・忠治）。土屋名字の3人がチームを組めば優勝するらしい。ジックスになりつつある。試合結果は次の通り。ブロック戦（対北C2対1）（対南3対3）（対窪野目B4対2）。2勝1分けてブロック1位。優勝決定戦に勝ち進んできたのはやっぱり事務局チーム。強い精神力をもって8対0で退けた。（土屋博明）

本当にコソコソが 少なくなりました 市連合舞鶴山一斉清掃

4月14日、市連合青壮年会春の恒例行事、舞鶴山一斉清掃に参加しました。この取り組みは市連合会が平成12年に創立25周年を契機として始めたものです。

当時は、総勢500名が参加、ごみの種類もタイヤ、家電、空き缶、空き瓶、粗大ごみなど、軽トラック6台分も集まりました。（本紙第33号）。2年後の第37号には「毎年拾ってもこの通り やるせないモラルの低下」とのコメントが記録されています。

11年後の今年はと言うと、沼下の駐車場から山頂まで空のごみ袋を持って散歩するよいうな感じでした。市連合近野会長は「継続した取り組みの成果と言える。ごみが少なくなってきたから止めるのではなく、取組みは続けるべき。」と話していました。（秋篠栄米）

正賢部長大会3勝目 挙げるも 決勝戦で涙

市連合将棋大会



北久野本は小学生の育成にも力を注ぐ

市連合青壮年会将棋大会が平成24年11月18日（日）天童南部公民館和室にて開催されました。参加者は後藤賢次さん、森山美典さん、熊澤常也さん、そして部長の土屋正賢です。北青壮年会チームは1回戦高木Aチームと対戦し2対1で勝ち、準決勝に駒を進めました。準決勝の相手は北久野本Bチーム。私の対戦相手は将棋伸び盛りの小学5年生の安達太亮君。運よく大会通算3勝目を挙げる事ができ、チームも2対1で勝利。決勝へ勝ち上がりました。決勝は北久野本Aチームと対戦。善戦空しく1対2で敗れてしまいました。残念でしたが、とても有意義な1日を過ごすことができました。（土屋正賢）

道ひとすじ ⑥

創業 明治38年(108年)

企業と人が生き残るために

社会の変化に敏速に対応

今田工業(株) 会長 今田尚夫さん(北二区)



今田工業株式会社の創業は明治38年(1905年)。当地方特産の草履(ぞうり)表問屋今田重郎商店として誕生し、今田会長さんは3代目の経営者

です。

創業者の祖父、重郎氏は現東京農工大を卒業、山形県庁職員として採用され、秋田県を訪れたとき「草履」を目にして一種のひらめきを感じ、経営者の道へ進み、今田重郎商店を開業。当時は日常的に農家の人たちが草履を編んでおり、それを全国に流通させるといふ仕組み。

この決断は成功を収め、草履製造は昭和41年まで、長く同社の主力製品でした。この年、近代化の波とライフスタイルの変化を読み取り、草履から「スリッパ」へ主力製品の転換を決断。これが当たり、とにかく作れば売れた時代だそうす。

昭和53年、スリッパは絶頂期を迎えましたが、この頃から中国や韓国からの安い輸入品が入ってくるようになり、

このままではジリ貧に陥る。今田会長は、様々な情報を収集し、そこで注目したのが自動車の内装品製造でした。

思い切った異業種への参入なくして会社は生き残れないと考え、昭和55年、高級車用革シートを

受注することを決断。翌年から製造を開始しました。縫い目のずれも1mm以内におさめなければならず、高級車になればなるほど高い品質が求められます。

平成元年には現在地に専用工場を建設。

平成4年〜5年には受注量がピークに達しましたが、バブル崩壊の打撃を受ける。

生き残るために市場調査を続け、平成7年には自動車のハンドルやシフトノブカバーの製造に乗り出し、現在は自動車部品が売り上げの90%を占めています。

今田会長は、「履物だけだったら今頃大変な状況になっていただろう。社会の変化に素早く対応し、先手を打つことを常に考えていた。」そして、企業が生き残るため異業種にも参入、「情報・時間・資金・人」「企業の体力のあるうちに業種転換を図らなければ生き残れない」と言い切ります。「経営者と従業員は一心同体、企業は世のため人のため、地域振興に尽くし、社会に貢献するためにある。」と言葉を結びました。

(聞き手 山崎穂・秋保栄)

新春麻雀大会
佐藤武志さん優勝

1月20日



25年度から館内禁煙 がんばって武志さん

当日は、地区青壮年会テイスコン大会と重なり、参加者は13名。お昼はフードセンターたかきのスペシャル弁当。(テイスコン帰り三役に昼食のほか、懇親会の準備までしていたいただきました。)

競技の最終局面で、後藤賢次さんが僅かにマイナスし、佐藤武志さんが余裕で優勝。2位賢次さん、3位土屋強さん、4位山崎稔さんで、最多得点は+37.6点の大御所斉藤勉さんでした。注目のティッシュ争奪戦は渡辺勲さん、斉藤勉さん同数の16個でトップを分かち合いました。懇親会では大いに盛り上がり、帰路は皆笑顔でした。(能澤常也)

角落ち ものともしない上位陣
来年は飛車角落ち？
森山美典さん優勝 新春将棋大会

2月11日、北公民館にて新春将棋大会が開催されました。参加者は土屋政美さん、熊澤常也さん、森山美典さん、鈴木清

雄さん、部長の土屋正賢で、総当たりで試合をしました。この大会ルールでは優勝経験者は角落ちに行くとされている。そして今回、自分以外はみな角落ち、ということでは私が優勝！の可能性がとんでもなく高いのでは、と喜んでいたのですが、結果は、森山さんが優勝。来年は、ぜひ飛車角二枚落ちにしてみらわなくては？ (土屋正賢)



飛車角落ちしても勝てるのかなあ？



天城山万二郎岳山頂にて 夕焼けにかすむ富士山も見えた

歩いた せつせと 歩いた 天城山・山寺立石寺

野山を歩こう会

天城山と河津桜

2月9日(土)〜10日(日)

参加者5名。雪の蔵増を午前4時に出発。東北道から北関東道経由で圏央道の八王子インターまで順調でしたが、圏央道の先の区間が開通しておらず(私の勘違いで)、さらに一般道で渋滞に巻き込まれ大いに時間をロスしてしまいました。

風光明媚な風景がひろがる

伊豆スカイラインを通って、

天城山高原ゴルフ場そばの登山口に着いたのは午後2時半になっていました。天候は晴れで山頂に雲がかかる状態。寒波の後で所々に雪が残っています。70分ほどで万二郎岳(1299m)に到着。少し下った眺望のきく岩場で最高地点の万二郎岳を望む。万二郎岳に続く尾根の木々は霧氷に覆われていました。また夕

焼けにかすむ富士山も見るこ
とができ、午後4時
50分下山開始。下り
は雪で滑らないよう
に慎重に降り、夕闇
のせまる午後6時前
に登山口に無事到着
しました。

宿は日本百名山の
選者である深田久弥
が天城山を登山した
折に泊まった河津町
湯ヶ野温泉の中の民
宿「かこや」に宿泊。
名物の蟹料理「ずが
に汁」とお酒をおい

しくいただきました。
翌日は冬晴れの快晴。宿の
窓を開けると向こうの丘の緑
とかんきつ類の黄色が暖国ら
しい色合いを見せていました。
8時に宿を出発。河津川の川
沿いでようやく咲き出した河
津桜を観て目的達成。
旧天城トンネルと歌手石川
さゆりの名唱「天城越え」に
聴く「浄蓮の滝」を巡り、陽
光うららかな伊豆路を後にし
て帰路に着く。途中、東名高
速道路からは青空にくっきり
と雪を抱えてそびえる富士山
を見ることが出来ました。
交代でレンタカーを運転し
ながら午後6時に蔵増に無事
到着しました。

50年振りの御開帳

薬師如来参拝

往復17kmウォーキング

5月25日(土)、参加者10名。
天候晴れ。午前8時天童温泉
道の駅に集合。50年振り御開



歩いて往復4時間、待つこと2時間(立石寺根本中堂)
薬師如来様の御尊顔を拝す。御利益は健康増進?

かけられた。

行列に加わり約1
時間40分後、漸く根
本中堂前に到着した。
ここで拝観料五百円
を納める。お堂の外
では御本尊の指と結
ばれた五色の布に触
れて拝めば拝観した
ことになる。こちら
は無料。

更に御本尊に対面
するまで根本中堂内
をつづらおりで進む
こと約20分、厨子の中に安置
された御尊顔を拝することが
できた。丸顔のがつしりした
お顔でした。千年以上の昔か
ら火を灯し続けると伝わる
「千年不滅の法灯」を間近で
見ることもできた。燃料は菜
種油だそうである。

帳となる山寺立石寺根本中堂
の薬師如来様に参拝に行く。
出羽三森の八幡山の麓を改
築中の第一中学校を横目に見
て、奈良沢の一本杉に出て、
山寺街道を歩くこと約2時間
で山寺に到着。

何と立谷川を渡る橋の上に
川向こうの山寺駅側まで行列
が出来ているではないか。と
にかく最後尾について行列に
加わる。山寺にこれほど多く
の老若男女、善男善女を見る
のも50年に一度の御本尊薬
師如来坐像(円仁作)の御開
帳の所以(ゆえん)である。
車も県外ナンバーが多く、仙
台、東北、関東にとどまらず
それより遠方のナンバーも見

何と立谷川を渡る橋の上に
川向こうの山寺駅側まで行列
が出来ているではないか。と
にかく最後尾について行列に
加わる。山寺にこれほど多く
の老若男女、善男善女を見る
のも50年に一度の御本尊薬
師如来坐像(円仁作)の御開
帳の所以(ゆえん)である。
車も県外ナンバーが多く、仙
台、東北、関東にとどまらず
それより遠方のナンバーも見

往復4時間、約17kmのウ
ォーキングに加え、2時間の
行列待ちは、やはり足にきた。
帰路、天童温泉道の駅にたど
り着き、二見館前の足湯につ
かった。足だけの温泉浸かり
だったが、何とも癒された。
夕方から北公民館で疲労を回
復する反省会を行い、心地よ
い疲れにお酒も進みました。

何と立谷川を渡る橋の上に
川向こうの山寺駅側まで行列
が出来ているではないか。と
にかく最後尾について行列に
加わる。山寺にこれほど多く
の老若男女、善男善女を見る
のも50年に一度の御本尊薬
師如来坐像(円仁作)の御開
帳の所以(ゆえん)である。
車も県外ナンバーが多く、仙
台、東北、関東にとどまらず
それより遠方のナンバーも見

往復4時間、約17kmのウ
ォーキングに加え、2時間の
行列待ちは、やはり足にきた。
帰路、天童温泉道の駅にたど
り着き、二見館前の足湯につ
かった。足だけの温泉浸かり
だったが、何とも癒された。
夕方から北公民館で疲労を回
復する反省会を行い、心地よ
い疲れにお酒も進みました。

(佐藤春彦)

走る走る俺たち 自分を超え 限界に挑戦 走ることが楽しみとなり 日課となり

走遊会

徳良湖マラソン

5月3日、尾花沢市の徳良湖で開催された第37回花笠マラソン大会に我ら走遊会から熊澤常也さんと私、森山美典が参加。コースは徳良湖を四周する11.5kmで、約300名のランナーが肌寒いなか疾走した。あいにく桜のつぼみも膨らんでいない状況でした。常也さんは目標の60分(10km換算)を切る自己ベスト



初参加の光晴さんと、緊張まくし役の公男さん達

トを記録しました。周回途中に、なでしこジャパンの佐々木監督が突如現れ、私はハイタッチを2回することが出来ました。終了後、花笠の湯で汗を流し、途中蕎麦を食して帰路につきました。(森山美典)

東根さくらんぼマラソン大会

6月9日、第12回目を迎え、全国からの参加者1万2000名という国内有数の大会に成長したこの大会。走遊

会からは5名と有志の森山光晴さんが参加。光晴さんは初参加で緊張感いっぱいの状態。当日朝、堀端公園集合の時点で既にゼッケンを付けており落ち付かない。会場の神町自衛隊で陣地を確保してからもスタートするまで流れに乗れない感じ。そこで先輩格の土屋公男さんがアドバイスを



ひたすらゴールをめざす 美典さん

て緊張をほぐしてやる。気持ち走りに切り替え10kmを完走した後の光晴さんは達成感に満ちてホッとした表情のようだった。ハーフコース沿道にあるさくらんぼ農園のおばちゃん達が赤く熟したサクランボをランナーに振る舞うサービスなどもあり、御当地東根ならではの盛り上がりである。気温の高いコンディションのなか、会員の記録は全員ベストではなかったが、次の大会への良い流れをつかんだことと思う。(土屋博明)

走遊会の鉄人 森山美典さん

走遊会の鉄人と言ったら勿論、森山美典さん(57)の事である。平成21年からランニングを始め、5年目になる。

これまで約40回のマラソン大会に参加、内22回は県外の大会で、今年度末までには17都県を制覇する予定だとか。また、フルマラソンには6回参加、参加するたびに自己ベストを更新するなど限りなく限界に挑戦している。

最近では昨年11月に栃木県大田原市で3時間12分を記録。今年に入り足首を怪我してまだ完治していないが、記録より完走を目指して参戦したいと言う。最終目標は47都道府県の大会に参戦することだそうです。

100kmマラソン

皆さん100kmと言うとどれ位の距離としますか。おおよそ天童市から新庄市を往復する距離としてみてください。その距離を森山さんは走り切っているのです。

昨年10月に新潟で初めてチャレンジ、9時間53分と驚異的なタイムでゴール。2回目は本年6月9



いわて銀河ウルトラマラソン 100km を走り終えて 充実感あふれる 走遊会の鉄人 森山美典さん

日、第9回いわて銀河ウルトラマラソン(100km)に挑戦。申し込み開始後すぐに定員に達したという人気の大会。総勢120名がエントリー。北上市をスタートして北上、雫石市がゴールとなる山岳路をひたすら登る(下りもあり)タフなコースだったそうです。このレースは午前4時にスタート、夕方6時までの14時間以内にゴールしなければなりませんというタイムリミットがありました。足首の故障もあり、練習不足と言いつつも10時間17分で107位の結果であったそうです。信じられません。(聞き手 土屋博明)



岩月竹陽(啓治郎)先生の朱筆に万感集中(S63.1)

書道部 平成24年度を以て休部 26年間の活動を振り返って 岩月竹陽(啓治郎)先生に感謝

の26間、共に歴史を刻み、歩んできました。
書道部の始まりは、昭和62年の「より多くの声で壮年会

この「そうねん」の創刊号が発行されたのが昭和61年。北壮年会書道部が発足したのは昭和62年6月9日。平成24年度まで活動の充実を」というアンケートを通して、その中から書道部、写真部、麻雀部が発足しました。

初めの難関は、何と云っても指導をしていただく先生を確保することでした。当時の森山栄会長や、部の発足に熱意を注いだ初代部長の森谷功さんが岩月竹陽(啓治郎)先生にお願いをし、再三の断りを拝み倒して、何とか御指導をいただくことになりました。

また、部員勧誘にも力を注ぎました。岩月先生の手本を持つて、「こういうの書いてみたいと思いませんか」と家庭訪問を行い、それが青壮年会の会員勧誘にもつながって

輪が広がっていきました。

部の運営費も重要なため、部員数の確保にも努めました。会員の奥さんや、一般の方の参加も得て、毎月第2・第4火曜日の練習会と自宅自習で技量を高めていきました。

岩月先生は「習うは基本から」「基本は大筆」「習いごとは

欠かさずに」と事あるごとに話しておりました。

平成2年3月からは山形市にある菅野苔石(たいせき)先生主宰の「東邦書道会」に参加。岩月先生の指導の下、毎月の競書、半年ごとの昇級試験に挑戦しました。漢字、仮名、条幅、実用書の部などがあり、北青壮年会書道部から無鑑査、教範、準教範など多数輩出しております。地道な御指導と努力の賜物です。

また、部員での観桜会や納涼会、納会などの懇親会でも楽しく交流を図りました。

独学で技量向上を

近年に至り、それぞれの部員の仕事や家庭での負担増加により時間確保が難しい状況にあったようです。惜しむらく、部は休部とし、今後は個々の独学で技量向上をめざすことになりました。また再開できることを願っています。

最後に、岩月先生の人柄は、生徒すべてが讃えています。この26年間、岩月先生から教えをいただいた感謝は生涯忘れません。先生、これからも健康に御留意くださり、元気でいてください。(秋保竹鏡)

近所のニュース ①

北公民館

新築方針決定

北区連合会臨時総会

H25. 2. 17

北公民館は、昭和13年に建築されたと伝えられており、築後75年を迎えている。

近年各地で大地震が発生しており、その備えも喫緊の課題となっている。市の建築主事との相談を踏まえ、現有建物の耐震補強の検討などを行ったところ、新築に近い膨大な工事費がかかることが明らかとなり、また、老朽化が進み、維持管理費も年々必要となつてきていることなどを臨時総会で議論した結果、建て替えることで方針が決定された。今年、建築委員会を設立して全体計画を立案し、区民の理解と協力を求めていることとなります。(秋保栄)

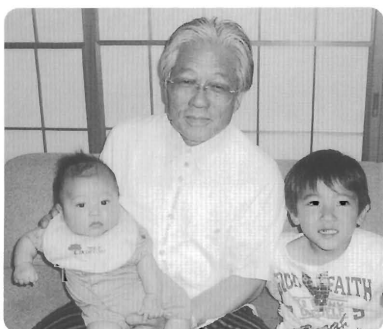
お帰りなさい 故郷へ 桜井亮さんご家族

亮さんの実家は北1区、父親は桜井和男さんです。新居は北3区で以前佐藤智昭さん(元会員)が住まれておられた住宅で、昨年12月に入居しました。お仕事は父と同じ将



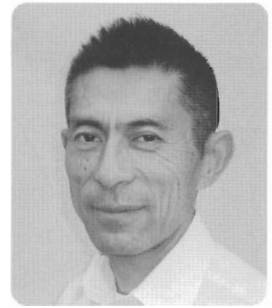
棋駒職人、実家で作品づくりに励んでいるそうです。19歳の時父の仕事に向かう姿勢を見てこの道に進んだとのこと。奥様と洲(しゅう)君6歳と花琳(かりん)ちゃん3歳の4人暮らし。これからもよろしくお願ひします。(土屋博明)

おめでとう秀行さん 三人目のお孫さん誕生



何んでこんなに可愛いのかな目尻りが下がる山崎秀行さん(おじいちゃん)5(洗睡くん)H25生まれ

この人



子どもの頃の遊びの話
題になりました。小学校
の頃は殆ど外遊びで、八幡神社のキヤラの木の枝にぶら下がりタ

ーザン遊びをやったり、木の上に家を廃材で作り自分達だけの空間に喜びを感じていたそうです。また、ソフトボールは八幡神社がホームでしたが、場所がない時には稲刈り後の田んぼの中でやったそうです。ほかに、小さな紙に自分の名前とコメントを書き、書いた紙を家の中のいろんなところに隠して、鬼となった者がその紙を探す「紙隠し」が面白かったそうです。また、お父さんが作ってくれた木製の卓球台でよく遊びましたが、乾燥した板が反れて、狙いと違った方に玉が飛んで行き四苦八苦したそうです。それからトタン板で手裏剣を

地域の友人と

一生の付き合いを

作り板に投げては突き刺して遊んだりもしたそうです。土の上では、平らな小石を3回で元に戻して自分の面積を増やしていく「陣地取り」や「はっぱえ」を使った「はこだし」で(だいわん)を取れば喜んだものだと当時の遊びを懐かしそうに話してくれました。

博明さんは、高校卒業後すぐ神戸自衛隊に入隊し約36年間勤務、平成22年に定年退職したそうです。現在は、自衛官の退職予定隊員の再就職のお世話をする仕事をしています。平成4年に勤務先の北海道から帰って来て、翌年に青壮年会入会、書道部長を4年、副会長を5年勤めました。

家族は奥さんと御両親の4人暮らし。今年1月に外孫が生まれ、孫の顔を見るのが一番の楽しみとか。話す顔が一段と緩みました。

(聞き手 山崎穂)

土屋 博明 さん
北3区 昭和31年生まれ

近所のニュース② 蔵増七で応援隊結成 山川富雄さんが隊長に

J1リーグ昇格の平成21年から23年までの3年間、国内トップリーグの強豪を破るなど、粘り強い戦いを見せ、県民に夢と希望を与えてきたモンテディオ山形。天童市にはモンテのホームスタジアムがあり、現在5地区の応援隊に加え、蔵増ほか3地区が応援隊を結成し、再びJ1昇格へという機運が高まっている。本年5月17日、蔵増地域づくり委員会で熊澤義也委員長が、本会が母体となり、皆で応援していこうと提案した。隊長には北1区の山川富雄さんが推薦され、まずは、7月3日の市民応援デーに多くの地区民で参加していこうという呼びかけがあった。(秋篠末)

北3区の人事

地域活動の先頭に立つ北公民館運営委員会の方々に御紹介いたします。(敬称略)

- | | |
|----------|--------|
| 連合会長 | 鎌倉日出男 |
| 北一区長 | 鈴木 清雄 |
| 北二区長 | 渡辺 勲 |
| 北三区長 | 五十嵐俊一 |
| 連合会計 | 桜井 和男 |
| 青壮年会長 | 土屋 仁 |
| 消防団部長 | 奥山 洋一 |
| 老人クラブ会長 | 岩月 忠幸 |
| 婦人会長(一) | 斎藤祐美子 |
| 〃(二) | 東海林千賀子 |
| 子ども育成会長 | 森谷 正夫 |
| 交通安全協会 | 佐藤 春彦 |
| 体育指導員(一) | 佐藤 洋重 |
| 〃(二) | 土屋 正賢 |
| 〃(三) | 桜井 亮 |
| 女性〃(一) | 榎 笑美子 |
| 北公民館長(一) | 山崎 進 |
| 〃(二) | 佐藤 俊彦 |

** これからのホームゲーム ** ホームはサポーターの応援で力倍増

25節	7月20日(土)	対	アグア/岡山
28節	8月11日(日)	対	ザムラ/群馬
29節	8月18日(日)	対	ヴィッセル神戸
32節	9月1日(日)	対	水戸ホリホク
34節	9月22日(日)	対	FC東京
35節	9月29日(日)	対	ギラヴァンツ北九州
38節	10月27日(日)	対	愛媛FC
39節	11月3日(日)	対	FC岐阜
42節	11月24日(日)	対	東京ヴェルディ

コーヒータイトム

▽5・19モンテと鳥取の試合6対0で圧倒。山形は立ち上がりから球際で競り勝ち、パスをつないで攻め続け、西河2点、林2点、山崎も萬代も決めてくれた。5・

26京都市戦。中島が先制点を挙げたが、後半悪夢の逆転負け。そして6・8徳島戦も2点リードが残り5分で勝ち星がスルツ。もったいないッ。でもその後の千葉戦も松本戦も怒涛の攻撃を見せてくれた。最後まで走り切れ、ガンバレ我らのモンテ。(大木富雄)

▽先日、宮城県の女川町を訪れる機会があり、町のボランティアの案内で被災地の視察をしました。約1万人の人口の内、800人以上の犠牲者があり、悲しみの内から立ち上がる意志の強さを感じることができました。資料の中に心に染みた詩がありましたので次に紹介します。(熊澤常也)

女川は流されたのではない
新しい女川に生まれ変わるんだ
人々は負けず待ち続ける
新しい女川に住む喜びを感じる
ために (女川町小学生の詩)

表紙題字 佐藤翠峰(俊彦)書